

臨時教育委員会協議会

平成27年2月23日（月）

出席委員

峪委員長、高橋委員、濱谷委員、渡邊教育長

1 開会宣言

【峪委員長】

会議に先立ち、上村 遼太さんに黙祷。

（黙祷）

会議の開催を宣言した。

2 報告事項

報告事項 川崎市立中学校生徒の死亡について

【峪委員長】

大変痛ましい事件が発生し、状況把握と今後の対応のため、緊急の会議を開催する。

【学校教育部長】

平成27年2月20日金曜日、発見が午前6時15分、場所は多摩川河川敷、川崎市川崎区港町、被害生徒は、川崎区内中学校1年生の上村 遼太さん。

20日午前6時15分ごろ、川崎区港町の多摩川河川敷で、若い男性が草むらに倒れているのを通りがかった女性が発見し、付近の男性を通じて110番通報した。

着衣や所持品はなく、すでに死亡しており、死因は首を鋭利な刃物で傷つけられたことによる出血性ショックである。

本日、当該校では、朝8時25分から8時50分まで、生徒集会という形で体育館で事件後全校生徒への説明を行った。

集会の内容は、校長から、登下校の安全についての話、心配があれば先生に相談してほしい、またスクールカウンセラーを普段よりも配置する日数を増やしきめ細かく教育相談に当たっていく、そして、生徒皆さんの気持ちが少しでも和らぎ、日常の学校生活を過ごせるようになることが、亡くなった遼太さんの安らぎになるもの、またインターネットやライン等で憶測等書くことがないようにしてもらいたい、あくまでも上村さん、家族の気持ちを考えた言動を取ってほしい、スクールカウンセラーを紹介し、黙祷を捧げ、全校集会

は閉じました。

生徒の様子は、女子の中にはショックを受けている様子を表し、数名が泣いていた。

また、当該クラスの様子については、女子生徒の数人は涙ぐんでおり、クラスの中では悲しみに沈んでいたという現状があった。

休み時間についても、いつも活発に子どもたちは動いているが、今日は静かな感じで、子どもがこの悲しみというものを一人ひとりが表していたのではないかと。

このような子どもたちの様子を見て、部活動につきましては、中止とし、家で過ごす時間に充てたという報告を受けている。

【峪委員長】

それでは今後の対応については、いかがか。

【教育長】

市内の各学校に対し、改めて長期欠席の児童生徒に対しまして、どのような状況であるのか適切な状況把握と指導をお願いするよう、文書にて学校に発出した。

あわせて、日常の教育相談につきましても充実をさせるように、その旨を学校にお願いする文書を今日付けで発出した。

また、合同校長会議を3月2日に開催し、この度の事件の概要と、今申し上げました発出文書の内容につきまして、改めてその場で、長期欠席児童生徒の状況把握と適切な指導と日頃の教育相談を充実させること等について、しっかりと指示していく。

当該校にはスクールカウンセラーを通常よりも一層増やして対応をしているが、区の教育担当も当該校に派遣し、学校の運営支援に当たらせている。

【峪委員長】

質問等いかがか。

【濱谷委員】

スクールカウンセラーの配置日数を増やして対応に当たることはよい。

【教育長】

何よりも子どもたちの不安な気持ちをやわらげるということと、動揺を少しでも小さなものにするということが大事。

学校の先生方もそのようなお気持ちで取り組んでいただいている。

【高橋委員】

他の学校も、本当にショックを受けている可能性があると思うので、通常のケアより注意

した形でフォローしてほしい。

【教育長】

学校のほうにはその旨よく伝え、丁寧に児童生徒の見取りを行うように伝えていく。

【峪委員長】

今後の対応について、よろしくお願いします。

3 閉会宣言

【峪委員長】

閉会を宣言した。